



南足柄市社会福祉協議会

ボランティアセンター

かわら版

夏の思い出をお寺で



5年目となる社協寺子屋のプログラムの一つ「お寺で過ごそう!」では、弘済寺にて一日を過ごしました。子ども達は、普段行き慣れていないお寺に緊張していた様子でしたが、すぐに慣れて楽しい1日となりました。

子ども達の1日スケジュール!



作務(掃除)では、学校での習慣が身についているからか、慣れた手つきで雑巾掛けをしたり、障子の縁など細かい所も掃除し、ピカピカになりました。

写経では、般若心経に挑戦しました。大人が驚くほど静かに集中していました!

座禅では、はじめは難しい様子で住職・副住職を見よう見まねで行っていましたが、5分の座禅では「もう終わり?」「あっと言う間に終わった」との声が!住職が警策(子どもたちは**バシーン**棒と言っていました)を持つと子ども達はウキウキ。「僕も!私も!」と清められたい子が沢山いました。

法話では、有名な昔話の「**したきりすずめ**」を違う角度から考えました。「物事を考える時は、様々な視点から考える」と話があると、子ども達も「ためになった」「相手の事を思いやる」という事を学んだ」と話していました。



昼食作りにお手伝いいただいた弘西寺地域福祉会の方々



けんちん汁、ゆで卵、自家製のきゅうりの糠漬けなど福祉会の方々が張り切って作ってくださいました!子ども達は、お昼になる前から「お寺だから和食かな?」「今日のお昼何?」とお昼ご飯が気になって仕方がない様子でした。

食事の作法では、食べ物に感謝し、いただくことを伝えられました。子ども達の間に福祉会の方が座ると笑顔が見られ、異世代交流ができ楽しそうでした。子ども達はお腹が空いていたのか、あっという間に食べ終わると「**すごくおいしい!**」「**おかわりありますか!**」と福祉会の方に声をかけていました。

福祉会の方々が「他にもおかわりしたい子いる?」「いっぱいあるから食べてね」と嬉しそうに子ども達を見守る様子がとても印象的でした。弘西寺地域福祉会の皆さんありがとうございました!



いつもよりたくさん食べられたよ!

突撃!玉野住職インタビュー!



子ども達の様子を見てどう思われましたか?



寺子屋を行って良かった点はあるですか?



弘済寺では日頃からイベントをされています。どのようなことを行っているのか詳しく教えてください。



また来年もご協力いただけますか?

可愛くて楽しかったですね~でも...学校の先生は大変だと思いました。

参加した子ども達にお寺の敷居を低く出来たのなら良かったと思います。お寺は開かれた場所です。そしてそこにある教えは今の時代に大切に必要なのかも知れません。

1月は地獄のお話、2月は涅槃図描き、7月は地蔵祭りをしていて、子ども達の参加も多いです。毎週水曜日はヨガ教室、毎月第二水曜日はタピボン手芸教室も行っています。その他にも色々行事等されているので気になった方はぜひ弘済寺ホームページをご覧ください!

調整して、またやりましょう!

奥様・副住職さんからも「良かった」と嬉しい反応をいただきました。快くお引き受けいただいた弘済寺の皆さん本当にありがとうございました!ぜひまた来年もよろしくお願いします!



玉野住職





ボラの部屋

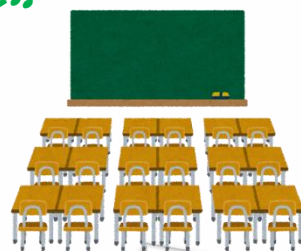
♪ル〜ルル、ルルル〜ルル♪

今回ご紹介するボランティアさんは、水城雅治さんです。

40代のころ病気で視力が低下し始め、50代で全く見えなくなった彼が大好きなギター演奏と歌で福祉教育をおこなっています。岡本小学校での授業の様子と、インタビューをした際の素顔の水城さんをご紹介します。

つらい体験を乗り越え、現在の陽気な水城さんになるまでの貴重なお話をうかがいながら、彼の演奏と一緒にサザンの「TSUNAMI」を歌いました♪

オーダーメイドの若草色のギターです！



アーティスト名「MATO」で活動！

Q: 福祉教育授業を終えての感想と、子ども達へのメッセージをお願いします

A: 福祉教育授業は久しぶりだし、小4が俺の歌で盛り上がるか、考えたらだんだん緊張してきちゃったよ。でも本番は子ども達と楽しいひと時が過ごせてホント嬉しかった。障がい者に対して少しでも理解し、やさしい思いを持ってほしい。

「MATOさん！」って街で見かけたら声かけてほしいな！

Q: ギターに対する熱い想いを聞かせてください

A: 子どもの頃から20代前半まではギター演奏に明け暮ってたね。バブルの頃はひたすら仕事！40代半ばでだんだん目が見えなくなって、藁にもすがる思いで京大病院にまで行ったよ。でも昔好きだったギターをもう一回弾いてみようと思って、まだ少し見えているうちにギター教室に通ったんだ。毎晩遅くまで一生懸命練習したよ。



福祉教育授業では、ボランティアの角野さんに歌詞を読んでもらって、歌を練習する様子を見てもらいました。子ども達には、一緒に歌ってもらったり、踊ってもらったり、楽しい時間を過ごすことができました。

みなみすたぐらむ
minamistagram

地域では、暑い時期ならではのイベントや久しぶりの催し・従来から形を変えての実施など、工夫しながら活動しています！



#駒形新宿 #夏祭り
#バルーンアート #子ども達の笑顔



#いずみ #久しぶりの集まり
#一人芝居 #番場の忠太郎
#久しぶりの大笑い



#福泉 #夏祭りの代わりに
#子ども太鼓発表 #公民館外で見守り



ボランティア
センター

4人の職員が笑顔で対応します。ボランティアのこと、地域のこと、たくさんお話ししましょう！